

物流関連セグメント

<https://www.hodogaya.co.jp/products/segment05/>


3つの強み

危険物・化学品の「取り扱いノウハウ」と先進技術の融合により次世代の安心・安全をカタチにする力

- 化学品、医薬品等の危険物取り扱いノウハウを活かし、幅広い物流事業領域に拡大
- 横浜・郡山・南陽の好立地を活かしたエリア最大規模の保管・陸海空輸送サービス
- 南陽営業所におけるISOタンクコンテナデポを活用し国際複合一貫輸送を提供

事業内容

- 物流関連事業は、保土谷化学グループが100年以上蓄積してきた、危険物・化学品等の取り扱いのノウハウを活かしており、化学業界を超えた幅広い分野のお客様から評価をいただいております。
- 横浜、郡山、南陽の3カ所に大規模設備を保有し、特に、横浜営業所は日本を代表する横浜港の近隣という好条件から、輸出入の拠点として多くの

お客様に活用いただいております。郡山、南陽においても化学品、また重量物、機械、プラント等、貨物に適した保管・輸送サービスを行っております。

- 2021年10月より、南陽営業所において、国内では稀少な、危険物・毒劇物のISOタンクコンテナを取り扱う保管・加温事業を開始いたしました。

改正物流二法への対応

保土谷化学グループでは、持続可能なサプライチェーンの構築に向け、発・着荷主の立場から物流効率化を推進しております。荷待ち・荷役時間の短縮や積載率向上に向けた取組みを通じて、物流パートナーである運送事業者の労働環境改善とGHG排出量削減に貢献し、社会的責任を果たしてまいります。

引き続きグループ一丸となって、物流効率化や適正な運送体制構築のために取り組んでまいります。



中期経営計画での基本戦略と取り組み

前中期経営計画では、ISOタンクコンテナ保管事業の伸長や適切な価格転嫁などにより安定的に営業利益を確保してまいりました。

中期経営計画では、危険物および毒劇物の取扱いに特化した倉庫業として、引き続き安定的な需要捕捉と収益基盤を構築すべく、営業所ごとの重点施策に取り組んでまいります。

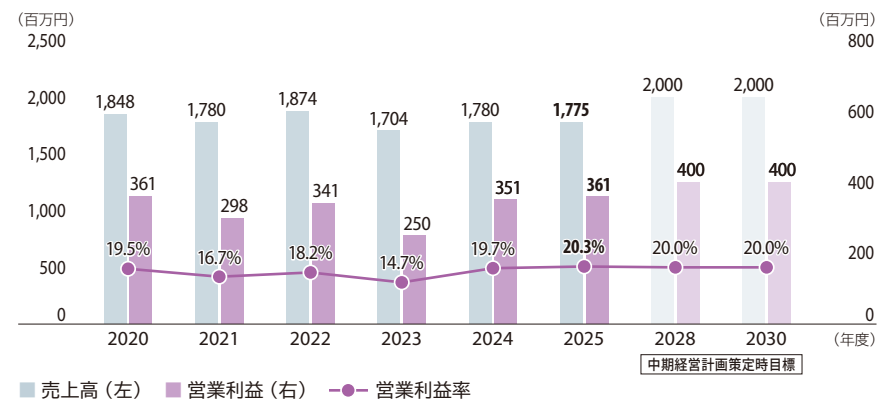
郡山営業所では、危険物定温倉庫の拡充により新規案件の獲得を推進してまいります。

横浜営業所では、新規設備投資や、立地の良さを活かした輸出入案件などの取り扱いを増やすことにより、さらなる収益性の向上を図ります。

南陽営業所では、ISOタンクコンテナ保管事業の本格稼働に向け、新規案件の獲得と事業拡大への取り組みを強化してまいります。

今後とも、化学メーカーにおける物流事業として、危険物・毒劇物の取り扱いノウハウを活かした事業展開とさらなる顧客獲得に向け、取り組んでまいります。

売上高・営業利益・営業利益率



関連するグループ会社：保土谷ロジスティクス株式会社
事業内容：倉庫業、貨物運送取扱業

所在地：〒105-0021 東京都港区東新橋一丁目9番2号
TEL：03-6852-0520 (大代表)
ホームページ：<https://www.hodogaya.co.jp/hlc/>